

第5章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

子どもから高齢者まで、市民誰もが、それぞれの体力や年齢、身体、目的に応じて、身近な地域で「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツを楽しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指します。

このため、「市民ひとり・1スポーツのまち」のキャッチフレーズのもと、次のような将来像の実現を目指して、スポーツが盛んな活気のあるまちづくりを推進していきます。

市民ひとり・1スポーツのまち
みんなで築く 生涯スポーツ都市かみす

2. 計画見直しの考え方

計画中間時点での現状の変化や市民ニーズを踏まえ、次の6つの考え方を基に計画の見直しを行います。

(1) 部活動の地域展開に伴う、新たなスポーツ環境の構築

本市では、国や県における部活動の地域展開の方針を受け、令和5年度から部活動の受け皿となるモデル地域クラブの実証や財源確保等の検討を進めてきました。令和6年9月には、かみす地域クラブの活動が開始され、生徒のスポーツ環境が大きく変化している状況です。環境変化による生徒への負担や大会参加の確実性、指導者の確保・育成等の懸念が生じています。部活動の地域展開に伴い、地域クラブ活動を核とした、生徒が継続してスポーツに親しめる環境を構築することが求められます。

(2) アーバンスポーツ※やインクルーシブスポーツの普及啓発

近年では、広い競技場等を必要とせず、都市の中でできるBMXやスケートボード等アーバンスポーツの人气が上昇しています。本市においても波崎東部地域に新たな施設整備が計画され、地域のにぎわい創出が期待されています。

また、障がいの有無や年齢等に関わらず、誰もが平等に参加できるインクルーシブスポーツも注目を集めています。本市においても誰もがスポーツに親しめる機会を提供することで、インクルーシブスポーツの普及啓発が求められます。

※アーバンスポーツ：華麗な技を競い合うスポーツの中で、都市での開催可能なもの

例 スケートボード、BMX、インラインスケート等

(3) スポーツ施設の改修・整備の推進

令和2年度に策定された運動施設等長寿命化計画に基づき、計画的な施設の長寿命化対策を図るとともに、整備・改修にあたっては、市民ニーズや社会情勢の変化、新しい生活様式等を踏まえたものとする必要があります。

(4) スポーツに関わるボランティア等の拡大

中学校の地域クラブ活動や障がいのある方のイベント・大会の実施においては、多くの人のサポートを必要としている状況です。スポーツに関わる市民を増やし、様々なスポーツ活動を支える仕組みが重要となっています。

(5) プロスポーツ等民間企業との連携強化

本市はJリーグ鹿島アントラーズのホームタウンであるとともに、プロ野球独立リーグの茨城アストロプラネッツや男子プロバスケットボールチームの茨城ロボッツとフレンドリータウン協定やマザータウン協定を締結している等、本市固有の強みがあります。市民ニーズとしてスポーツイベントの実施やプロスポーツの観戦といった声が多く挙げられていることから、プロスポーツと民間企業との連携を強化し、市民がスポーツに触れる機会を増やしていくことが求められます。

(6) スポーツに関わるための情報発信の充実

市民意識調査において、スポーツ・運動に関する広報や情報提供の改善が求められています。また、スポーツに関連するボランティア活動を行ったことがない理由として情報が入手できないことが最も多く挙げられ、ボランティアに参加意向のある方に情報が届いていない状況が伺えます。情報発信の充実により、スポーツに関わる市民の拡大が求められます。

3. 基本方針

計画の基本理念・将来像を実現するために、基本施策の方向として次の4つの基本方針を定めます。

- (1) 子どもから高齢者まで、市民誰もが、「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツを楽しむことができるよう、市民ニーズに即して多様な分野でスポーツ活動プログラムを提供し、広く市民にスポーツ活動の普及を図っていきます。
- (2) 市民のスポーツ活動の場の拡充を進めるため、スポーツ施設設備の整備充実や効果的な管理・運用を図るとともに、学校体育施設の一層の活用を図っていきます。
- (3) 市民のスポーツ活動の推進を支える体制の充実を図るため、スポーツ指導者や団体の育成・活動支援を図るとともに、競技力向上のための支援体制やスポーツ情報提供体制の充実等に努めます。

- (4) スポーツを通してまちの活力づくりを推進するため、スポーツイベントの開催や、スポーツツーリズム等の情報発信の強化に取り組みます。

4. 基本目標

「基本理念」の内容を実現するため、次の4つの基本目標を掲げ、施策の方向を明らかにするとともに、その総合的な展開を図ります。

基本目標 1 生涯健康スポーツ活動の推進

障がいの有無や年齢、性別等に関わらず、市民の誰もが生涯にわたって気軽にスポーツ活動ができる機会・プログラムを提供します。また、中学校部活動の地域展開に合わせ、地域クラブ活動の環境構築を図ります。さらには、アーバンスポーツ等の普及を推進します。

基本目標 2 スポーツ施設等の整備・充実

市民の身近な施設から中核拠点施設を利活用し、市内のにぎわいを創出するため、市民のニーズに配慮したスポーツ施設の整備充実を図ります。学校体育施設を市民が利用しやすくするほか、老朽化が進行する施設は、今後も計画的な改修を進め、効果的な運用に努めていきます。

基本目標 3 スポーツ推進体制の整備

市民のスポーツ活動を支える地域活動体制、指導者・関係団体への活動支援体制、SNS 等を活用した情報体制の整備充実を図ります。また、本市と協定を結ぶプロスポーツ団体と連携し、スポーツイベントを開催する等、地域活性化やスポーツの振興・普及促進等を推進していきます。

基本目標 4 スポーツによるまちの活力づくりの推進

プロスポーツ団体を含む民間事業者と連携した各種スポーツ大会やスポーツイベント等の実施やスポーツ合宿の誘致を図り、スポーツを通じた市民の世代間交流や交流人口・関係人口の拡大等、まちの活力づくりに寄与していきます。

5. 計画の成果指標

本計画の成果指標については、計画の達成状況を測るために、以下の2つの指標と数値目標を設定しました。

この指標に基づき計画の進捗状況を評価しながら、効果的に計画を推進していきます。

1. 成人の週1回以上のスポーツ実施率目標：50%以上を維持（令和11年度）

※今回の市民意識調査は前回調査と比べて年齢層や回答方式等が異なるため、結果の数値に影響を与えている可能性があります。そのため、本計画の成果指標は、これらの点を考慮した上での数値となっています。

※スポーツに関する市民意識調査結果により設定

2. 運動教室プログラム参加率目標：65%以上

※指定管理者が開催する運動教室プログラムへの参加率61.7%（令和5年度実績）



6. 施策の体系

キャッチフレーズ

市民ひとり・1スポーツのまち

基本
理念

市民ひとり・1スポーツのまち

みんなで築く

生涯スポーツ都市

かみす

基本目標

施策目標

1
生涯健康
スポーツ活動の
推進

1-1 児童・生徒のスポーツ活動の推進

1-2 地域クラブ活動の推進

1-3 成人のスポーツ活動の推進

1-4 障がい者のスポーツ活動の推進

1-5 高齢者のスポーツ活動の推進

1-6 スポーツ少年団の育成

2
スポーツ施設等の
整備・充実

2-1 スポーツ施設等の整備・充実

2-2 スポーツ活動の場の提供

3
スポーツ推進
体制の整備

3-1 総合型地域スポーツクラブの育成

3-2 スポーツ指導者の育成・確保

3-3 スポーツ関係団体との連携強化

3-4 スポーツに関する情報提供の充実

4
スポーツによる
まちの活力づくりの推進

4-1 スポーツイベント事業等の推進

基本
目標

施策目標

具体的な取組

1 生涯健康スポーツ活動の推進

1-1 児童・生徒のスポーツ活動の推進

①スポーツ教室・講習会の開催

②スポーツ大会等の開催

③中学校部活動等への支援

1-2 地域クラブ活動の推進

①運営団体・実施主体の整備

②地域クラブの認証・評価制度の構築

③指導者の育成・確保

④財源の確保

1-3 成人のスポーツ活動の推進

①スポーツ大会や競技会の開催

②スポーツ健康教室等の開催

③運動習慣導入支援の推進

④アーバンスポーツ等の普及

1-4 障がい者のスポーツ活動の推進

①スポーツイベントの支援

②インクルーシブスポーツの普及啓発

1-5 高齢者のスポーツ活動の推進

①教室・レクリエーション等の開催

②シニアクラブへの支援

1-6 スポーツ少年団の育成

①スポーツ少年団指導者の育成・確保の支援

②スポーツ少年団活動への支援

基本
目標

施策目標

具体的な取組

2 スポーツ施設等の整備・充実

2-1 スポーツ施設等の整備・充実

①スポーツ中核施設の整備・充実

②既存スポーツ施設の改修

③スポーツ施設の効果的な運用

2-2 スポーツ活動の場の提供

①学校施設の利用の推進

②身近な施設での場の確保

3 スポーツ推進体制の整備

3-1 総合型地域スポーツクラブの育成

①「かみすスポーツクラブ」の運営支援

②市民への啓発活動の促進

3-2 スポーツ指導者の育成・確保

①スポーツ指導者の発掘・育成

②スポーツボランティアの確保と活動の促進

③スポーツの専門知識を持った人材活用

3-3 スポーツ関係団体との連携強化

①スポーツ団体への支援

②鹿島アントラーズ、茨城ロボッツ及び
茨城アストロプラネッツとの連携

3-4 スポーツに関する情報提供の充実

①スポーツ情報の効果的な提供

②スポーツをする人の心身の安全・安心確保

4
の
活
力
づ
く
り
の
推
進
（
ス
ポ
ー
ツ
に
よ
る
ま
ち）

4-1 スポーツイベント事業等の推進

①スポーツイベント事業等の開催

②スポーツツーリズムの推進
（スポーツ合宿等の情報発信の強化）